

平成30年度  
事業決算報告書



自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

公益財団法人生涯学習かめおか財団

# 目 次

## 事 業 報 告 書

事 業 の 概 要	1
役員等に関する事項	3
会議及び議決事項	5
事業実施報告	7
生涯学習事業一覧	11
施設の利用状況	19

## 決 算 書

貸 借 対 照 表	20
正味財産増減計算書	21
正味財産増減計算書内訳表	24
財務諸表に対する注記	26
附 属 明 細 書	29
財 産 目 録	30

## 事業の概要

昭和63年3月の西日本で初めての「生涯学習都市」宣言により、平成2年3月に、生涯学習を民間活力で推進する組織として誕生した当財団は、平成24年度から「公益財団法人」として新たなスタートをし、公益法人として運営体制や組織の一層の整備、充実を図り、平成31年3月に設立29年を迎えることができました。

この29年間、亀岡市・教育委員会・生涯学習かめおか財団が三位一体となり生涯学習を積極的に推し進めてきました。

平成10年9月には、生涯学習の中核施設となる「ガレリアかめおか」が竣工し、施設の維持管理を当財団が担い、施設の管理運営と事業を一体化した生涯学習の推進に取り組んできました。

平成18年度からは「ガレリアかめおか」の指定管理者に指定され、平成30年度は、指定管理4期目（平成29年度～32年度）の2年目を迎えました。特に、7月の豪雨や8月、9月の台風では多くの被害が発生し、修理業務などの対応に追われましたが、これまでの経験と実績を最大限に活かし、利用者の安全・安心・快適の確保に努めながら、管理運営を行ってきました。

具体的な生涯学習推進啓発事業については、講演会事業、文化・芸術振興事業、講習会事業、啓発・支援事業、国際交流事業、調査研究事業など、地域住民一人ひとりの生涯学習活動のサポート役として、“学びのきっかけ”となるプログラムを展開、実施してきました。

平成30年度は、三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）を中心に開催し、それぞれの事業において多彩な講師の講義により、多くの参加者にとって、“家族・人生の素晴らしさを改めて実感する場”、“次世代へ文化が継承される場”、“自分たちの夢を実現させる場”となりました。また、文化・芸術の振興と向上、生涯学習の啓発と支援なども積極的に行い、亀岡国際交流協会（当財団所管）や京都学園大学（現京都先端科学大学）、市内の関係団体とも連携しながら様々な事業に取り組みました。

同年は、生涯学習都市宣言30年、ガレリアかめおか開館20年を迎え、亀岡市と合同で、ガレリアかめおか人材バンク登録講師と関係団体による実行委員会を組

織し、これまでの生涯学習によるまちづくりの成果を振り返るための記念事業「かめおか学びフェスタ2018」を開催し、大いににぎわいました。

生涯学習施設「ギャラリーかめおか」の管理運営につきましては、指定管理者として、利用者が安全・安心、快適に利用していただけるよう維持管理、修繕業務を行うとともに、効果的、効率的な管理運営を図りました。また、迅速な事務執行や利用者への丁寧な説明、親切な対応など、市民サービスの向上に努めました。

ギャラリーかめおかは、毎年60万人近い利用者が訪れ、平成30年6月には、開館からの延べ利用者が1,100万人を突破しました。

今後においても、市民の自発的な生涯学習につながる機会の提供、地元・地域で活動しているサークル等の発表機会の創出、多様な団体との連携による協働事業の実施など、新たな事業にも積極的に取り組みます。

## 役員等に関する事項

平成30年度における役員、評議員、職員の数は次のとおりです。

### (1) 名誉顧問、顧問

役名	氏名	職名
名誉顧問	千 玄 室	茶道裏千家大宗匠
名誉顧問	田 中 英 夫	京都府議会議員、元亀岡市長
名誉顧問	栗 山 正 隆	前亀岡市長
名誉顧問	桂 川 孝 裕	亀岡市長
顧 問	大 槻 秧 司	医療法人亀岡病院会長
顧 問	楠 善 夫	宗教法人大本
顧 問	黒 川 正 夫	株式会社カスタム相談役
顧 問	森 淳	三和電気土木工事㈱代表取締役会長

### (2) 理事

役名	氏名	職名
理 事 長	井 上 満 郎	京都産業大学名誉教授
副理事長	前 田 逸 郎	亀岡商工会議所顧問
常務理事	田 中 秀 門	亀岡市生涯学習部長
理 事	石 野 茂	亀岡市副市長
理 事	奥 村 邦 夫	一般社団法人亀岡市観光協会副会長
理 事	川 勝 啓 史	亀岡商工会議所会頭
理 事	児 玉 泰 子	ジェンダーフリーのまちづくり会議代表
理 事	坂 本 信 雄	特定非営利活動法人みんなのネットワーク理事長 (かめおか市民活動推進センター登録団体代表)
理 事	篠 原 総 一	京都学園大学学長
理 事	關 本 卓 男	公益財団法人亀岡市体育協会会長
理 事	松 田 一	宗教法人大本亀岡宣教センター長
理 事	湯 浅 豊	亀岡市自治会連合会副会長

## (3) 監事

役名	氏名	職名
監事	垣岡 治	京都北都信用金庫亀岡支店支店長
監事	平田利男	税理士法人平田会計事務所代表社員

## (4) 評議員

役名	氏名	職名
評議員	浅田 信仁	一般社団法人亀岡青年会議所副理事長
評議員	上田 善郎	亀岡市PTA連絡協議会会長
評議員	奥村 昌信	亀岡ロータリークラブ会長
評議員	小牧 生子	国際ソロプチミスト亀岡会長
評議員	渋谷 幸雄	亀岡経済同友会代表幹事
評議員	田中 太郎	亀岡市教育委員会教育長
評議員	林 恵子	亀岡文化交流協会相談役
評議員	藤岡美紀子	亀岡商工会議所女性会会長
評議員	森戸 俊典	亀岡市医師会会長
評議員	古林 峰夫	公益財団法人亀岡市都市緑花協会理事長
評議員	寶積 玄承	前亀岡市社会教育委員会議議長
評議員	益田也寸子	亀岡ボランティア連絡協議会幹事
評議員	矢田 勲	社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会会長
評議員	山木 茂	亀岡市老人クラブ連合会会長

平成31年3月31日現在

## (5) 職員配置状況

常務理事	事務局長	部長	課長	主幹	主任
1	1	1 (兼)	3 (内兼務1)	6	4
主査	主事	嘱託	臨時職員	計	
1	1	1	9	26	

## 会議及び議決事項

### (1) 監査の実施

平成31年5月9日 平成30年度決算監査を実施

### (2) 会 議

#### ①理事会議決事項

理事会開催	議案番号	件 名	議決年月日
第1回 (書面決議)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団常務理事の選定について	平成30年4月1日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団事務局長の承認について	
第2回 平成30年5月9日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成29年度事業報告及び収支決算について	平成30年5月9日
	第2号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件	
第3回 平成31年3月15日	専決処分報告 報告第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員給与規程の一部改正について	平成31年3月15日
	専決処分報告 報告第2号	平成30年度事業報告について	
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成31年(2019年)度事業計画及び収支予算について	
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団臨時職員の就業等に関する規程の一部改正について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員就業規程の一部改正について	

	第4号	評議員会（臨時）の日時及び場所並びに目的である事項等について	
--	-----	--------------------------------	--

②評議員会議決事項

評議員会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 平成30年5月30日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成29年度事業報告及び収支決算について	平成30年5月30日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団評議員の選任について	
第2回 (書面決議)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	平成31年3月29日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団役員及び評議員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について	



# 事業実施報告

## 1 生涯学習推進普及啓発事業（公益1）

### （1）講演会事業

三大シンボル講座（コレッジ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会を提供しました。

コレッジ・ド・カメオカは、第80回を生涯学習都市宣言30周年、ギャラリーかめおか開館20周年記念事業、記念講演会として、作家の中江有里さんを迎え、読書が著者の考えに触れ、自分を振り返る手段であることや本から学び、考え方を深めることで人生がよりよくなることなど、読書の大切さを再確認する機会となりました。第81回は、気候ネットワーク代表で弁護士である浅岡美恵さんに、生涯学習ゆう・あい賞「千登三子賞」受賞記念として講演いただきました。

丹波学トークは、「暮らしのデザイン100年物語」をテーマに、研究者等によるトークとフィールドワークを実施し、座学と体験を通してより深く理解を深めるきっかけ作りの場となりました。

亀岡生涯学習市民大学は、市民の運営委員会による講座として、開学から30年の節目を迎え、記念式典・記念シンポジウムの開催、記念誌の発行などの企画運営を行いました。新規の受講者も増え、多くの方に学習機会を提供しました。年間受講者数は過去最多を更新しました。

“輝き”フォーラムは、丹波学トークとの関連事業とし、暮らしの中にあるデザインの美しさや、その背景にある営みと物語、これからのまちと暮らし方について考え、亀岡市が古民家を活用した宿泊施設“「離れ」にのうみ”の開設記念として、亀岡市との共催で実施しました。

ギャラリーテーマ講演会は、市民の生涯学習意欲の向上を目的に、社会情勢や時代の背景をテーマとして開催しており、平成30年度は、京都府金融広報委員会との共催により、菊地幸夫弁護士を迎え、より良い家計管理や生活設計などにつながる「お金の知恵」を広める情報提供、学習機会となりました。

### （2）文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に、生涯学習の成果発表と、芸術文化振興や交流の機会として亀岡市美術展、亀岡市民文化祭を開催しました。

亀岡市美術展では、好評の来場者の投票による特別賞を継続して行い、最終日

には受賞者と運営委員との交流会を持ち、展示会場で有意義な作品の講評会を行うなど、市民の文化芸術の向上を図りました。

亀岡市民文化祭では、「遊・待ってたよ～楽しいひととき、新発見～」をテーマに、近年定着してきたロビーでの合同展示や参加団体のコラボレーションによるパフォーマンス、来場者参加型イベントなどを、実施運営委員会の主導により開催しました。

3月には、世界を股にかけて活躍するサーカス・アーティスト集団「クロワッサンサーカス」を迎え、綱渡りや空中芸など、老若男女問わず、多くの来場者にサーカスの鑑賞機会を提供しました。

7月に例年開催している京都市西京区との交流事業、七夕交流コンサートは平成30年7月豪雨により、出演者及び来場者の安全を考慮し、やむを得ず中止としました。

### (3) 講習会事業

ガレリアかめおかのバラ園を活用し、市民活動団体「亀岡・花と緑の会」の協力によるバラの育て方相談会、観賞会を実施しました。同時に、市民活動団体「優悠写真同好会」の協力を得て、きれいなバラ園での記念撮影・プリントサービスを行うなど、オープンガーデンかめおか2018として、ステージ発表を含め、来場の家族、グループに喜んでいただきました。

また、京都府の「文化を未来に伝える次世代育み事業」として、なないろのアトリエを開催し、小学生9名の参加により、自分の手を使い、発想することを楽しみながらつくる過程を重視して土の楽器製作を進めました。この事業の成果は屋外演奏会を実施し、市民にアート作品としての鑑賞機会を提供しました。

その他、館内装飾事業として「かめおか天の川プロジェクト」、オカリナ演奏講座を継続して行い、市民の学習機会、学びのきっかけづくりの提供に繋がりました。

外国語の学習機会として、中国語講座とドイツ語講座を継続して開催しました。受講生には、亀岡国際交流協会の事業への参加を積極的に促し、教室で学ぶだけでなく、実際に使う機会の提供にも努めました。

### (4) 啓発、支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費について助成するとともに、「ガレリアかめおか人材バンク」を中心とした講師、文化・芸術活動者の情報を提供し、多面的な支援を行いました。

また、市民活動の活性化を図るため、市民活動の中間支援機関である「かめおか市民活動推進センター」の業務をサポートしました。

財団情報誌「Manabian」を3月に発行、ギャラリーニュースを毎月1回発行、各事業のアーカイブの作成、ホームページやFacebookを活用し、随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報に努めました。

#### (5) 国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局を財団が所管し、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

在住外国人の生活支援を目的とする外国人のための日本語教室や、市民と留学生・外国人住民との交流事業、多様な文化を理解するための国際理解学習等を実施し、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

また、姉妹都市・友好交流都市の方からの寄稿、亀岡在住の外国人の紹介など亀岡の国際交流に関する情報誌として、「亀岡国際タイムズ」を年4回発行しました。

これらには協会会員や多くの市民ボランティア、京都学園大学を中心とする学生の皆様の協力により、大きな成果をあげました。

#### (6) 周年記念事業

昭和63年の生涯学習都市宣言から30年、平成10年のギャラリーかめおか開館から20年を記念し、市民と亀岡市と財団による実行委員会により周年記念事業を開催しました。

記念式典、記念講演、全国生涯学習サミット、ステージ・体験・展示・フードブースなど、全館を使用したイベントとして、多くの来場者とともにお祝いをする一日になりました。

#### (7) 調査研究事業

平成29年度に引き続き、篠町「町づくり推進会」長尾山部会との協働により、篠町「市民の森 長尾山」で復元した、平安時代の亀岡で盛んに用いられた独特の窯「小型三角窯」での須恵器の焼成実験を行いました。また、その成果を広く市民に公開し、日本有数の規模で誇る篠窯跡群と古代亀岡の焼き物文化への理解と関心の向上を図りました。

## 2 市民の生涯学習活動に対する支援等事業（公益2）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、地域住民の生涯学習活動における成果発表や住民交流、協働の場の提供を行いました。平成30年度は、施設運営の改善を図るため、次のことを実施しました。

- ① 電気料金の削減対策として、2社による部分電力供給から、1社からの電力供給に切替え、対前年比で電気料金を90%に抑えることができました。
- ② 利用者が快適・安全に使用できるよう、大広間等のカーペットクリーニングや駐車場整備、大雨や台風対策工事や修繕を実施しました。

## 3 生涯学習施設における公益目的外貸与等事業（収益1）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、道の駅関係の物販を行いました。

※各事業の実績数値は別紙によりとりまとめています。

(別紙)

## 生涯学習事業一覧

### (1) 講演会事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
第80回コレッジ・ド・カメオカ (生涯学習都市宣言30周年記念・ガ レリアかめおか開館20周年記念事 業)	11/23 (金・祝)	「読書しながら考えたこと」 講師:中江 有里さん(作家・女優)	350名
第81回コレッジ・ド・カメオカ (第18回生涯学習ゆう・あい賞受賞記 念講演)	2/11 (月・祝)	「将来世代と私たちのために、今を生きる」 講師:浅岡 美恵さん (気候ネットワーク代表、弁護士)	250名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第91回  シリーズ 暮らしのデザイン100年物語 「町家編」	6/17(日)	「建築と民俗学が解く、ブームの正体」 解説:福田 敏朗さん (京都建築専門学校非常勤講師) 堀田 穰さん (京都学園大学人文学部特任教授) コーディネーター:黒川 孝宏さん (亀岡生涯学習市民大学学長) [会場]南郷公園→旧城下町→柳町会議所	32名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第92回  シリーズ 暮らしのデザイン100年物語 「近代建築編」	9/1(土)	「昭和の夢、河川敷に咲く」 解説:藤阪 新吾さん(社会美学研究者) 豊田 知八さん (保津川遊船企業組合代表理事) コーディネーター:黒川 孝宏さん (亀岡生涯学習市民大学学長) [会場]亀岡市文化資料館→亀岡商工会館	42名
亀岡生涯学習市民大学 第1講座	6/23(土)	「鉄と宇宙船」 講師:秋山 豊寛さん(ジャーナリスト、農家)	441名
亀岡生涯学習市民大学 第2講座	7/21(土)	「動ける100歳をめざして！」 講師:吉中 康子さん (京都学園大学経済経営学部特任教授)	402名
亀岡生涯学習市民大学 第3講座	8/25(土)	「幸せの条件～より良い人間関係を求めて～」 講師:大谷 徹柴さん(薬師寺副執事長)	374名
亀岡生涯学習市民大学 第4講座	9/29(土)	[開学30周年記念アンコール講座] 「みんなちがって、みんないい ～金子みすゞさんのうれしいまなざし～」 講師:矢崎 節夫さん(金子みすゞ記念館館長)	342名
亀岡生涯学習市民大学 第5講座	10/27(土)	「千年前の人に逢うー古典文学の愉しみ」 講師:佐々木和歌子さん (株式会社ジェイアール東海エージェンシー) [古典の日(11月1日)にちなむ講座]	312名

事業名	実施日	内 容	参加者数
亀岡生涯学習市民大学 第6講座	11/24(土)	〔開学30周年記念式典・シンポジウム〕 「上田正昭先生の足跡と功績」 基調講演講師、シンポジスト： 井上 満郎さん(京都産業大学名誉教授) シンポジスト： 加藤 美智恵さん(亀岡市文化資料館友の会会長) 沼津 雅子さん(みずのき美術館館長) コーディネーター： 黒川 孝宏さん(亀岡生涯学習市民大学学長)	264名
亀岡生涯学習市民大学 第7講座	12/22(土)	「応仁の乱と丹波」 講師：呉座 勇一さん (国際日本文化研究センター助教)	358名
亀岡生涯学習市民大学 第8講座	1/19(土)	「チェロの魅力って？」 講師：河野 美砂子さん (ピアニスト、歌人、京都市立芸術大学非常勤講師) 河野 文昭さん (チェリスト、東京藝術大学音楽学部教授)	341名
亀岡生涯学習市民大学 第9講座	2/9(土)	「丹波路疾走！ 亀岡ゆかりの武将たち ～義経、尊氏、光秀～」 講師：黒川 孝宏さん(亀岡生涯学習市民大学学長)	290名
亀岡生涯学習市民大学 館外研修	10/14(日)	「国宝彦根城天守の美しさ！ 滋賀の特別史跡彦根城・博物館へ」 行き先 滋賀県彦根市 彦根城・彦根城博物館	55名
“輝き”フォーラム2018 シリーズ 暮らしのデザイン100年物語 亀岡市(ふるさと創生課)と合同事業	10/7(日)	「暮らしのデザイン100年物語」 地域資源としての古民家の魅力 基調講演：アレックス・カーさん (東洋文化研究者、京都・かめおか観光PR大使) 登壇者：井澤 一清さん (㈱ちいおりアライアンス代表取締役) 並河 杏奈さん(株式会社基地計画) 森 亀好さん(café nouka オーナー) 桂川 孝裕さん(亀岡市長) コーディネーター：高橋 俊宏さん (樞出版社 ディスカバージャパン編集長)	200名
ガレリアテーマ講演会 京都金融経済講演会 ※京都府金融広報委員会と共催事業	10/8 (月・祝)	「世の中うまい話はない！ —消費者問題のあれこれ」 講師：菊地 幸夫さん(弁護士)	211名

## (2) 文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
七夕交流コンサート2018 亀岡市・京都市西京区 都市間交流事業	7/7(土)	亀岡市のオカリナ演奏グループ、京都市西京区の合唱グループ・室内楽団の七夕恒例のコンサートとして、ゲストに亀岡高等学校・農芸高等学校合唱部を迎え開催予定でしたが、平成30年7月豪雨のため中止。	中止
「クロワッサンサーカスがやってくる！」	3/21 (木・祝)	世界を股にかけて活躍するサーカス・アーティスト集団「クロワッサンサーカス」を迎え、綱渡りや空中芸などのサーカスを実施。	600名

### \*実施運営委員会

事業名	内 容	鑑賞人数
第35回亀岡市美術展 ※実施運営委員会	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の推進を目的として実施。 開催期間 9/15(土)～24(月・休) 出 展 111名・120点	2, 271名 (10日間延べ)
第43回亀岡市民文化祭 ※実施運営委員会	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として、また自主的な運営により市民文化祭を開催。 開催期間 11/10(土)・11(日) 展示の部 23団体 348点出展 舞台の部 46団体 398名参加	3, 100名

## (3) 講習会事業

事業名	実施日	内 容	受講者数
デジタルカメラ講座 「川のあるまちの風景」	撮影会 4/22(日) 講評会 4/29(日) 作品展 4/28(土)～ 5/20(日)	優悠写真同好会による写真指導、プロジェクト保津川による川の歴史解説を聞きながら撮影会と講評会。 〔作品展会場〕里山の休日 京都・畑河 〔協力〕優悠写真同好会	撮影会 17名  講評会 15名
ばらフェスタ2018	5/19(土)、20(日)	ガレリアかめおかバラ園のバラを観賞し、栽培の相談を受け付ける。優悠写真同好会の協力により、無料記念撮影会を前年度に引き続き実施。 〔協力〕亀岡・花と緑の会、優悠写真同好会	2, 050名 (バラ園 観賞者)
なないろのアトリエ つながる須恵器職人と私たち つち遊び おと遊び 編 (文化を未来に伝える次世代の育む事業)	第1回 7/22(日) 第2回 8/5(日) 第3回 8/26(日) 第4回 9/17(月・祝) 第5回 10/7(日) 第6回 10/14(日)	つち遊び講師:綿引 恒平さん (こどもアトリエてくてく) おと遊び講師:小松 正史さん (ピアニスト、京都精華大学教授)	つち遊び 9名  おと遊び 42名

事業名	実施日	内 容	受講者数
中国語講座	4月～3月 (土曜日開講)	中国語の学習を通じて、日本の文化と歴史的な関連を持つ中国文化の理解を深めるとともに、アジア文化への関心を高める。	2クラス 9名
ドイツ語講座	4月～3月 (土曜日開講)	亀岡市とオーストリア、クニッテルフェルト市と姉妹都市盟約を締結しており、交流活動を推進することや、生涯学習の選択肢の一つとして開催。	1クラス 8名

#### 参加型ワークショップ (ガレリアかめおか館内装飾)

事業名	実施日	内 容	参加者
かめおか 天の川プロジェクト2018 ぼくらのプラネット	ワークショップ 6/24(日) 展示期間 6/29(金)～ 8/22(水)  出張制作 5月～6月に随時	七夕飾りの一環として、ロビーに吊るす「星」を発泡スチロールのボールに塗料と色砂を使って制作。ガレリアでのワークショップ以外にトロッコ亀岡駅などでの出張制作も実施。昨年度までの制作分と合わせて約2500個の星がロビーギャラリーに浮かび上がった。 [企画]こどもアトリエてくてく	94名 (ワークショップ)

#### オカリナプロジェクト

事業名	実施回数	内 容	参加者数
オカリナ演奏講座	月2回 12ヶ月	演奏講座 前期(4クラス) 後期(4クラス)	30名
市民オカリナ演奏団練習会	4/15(日)・4/28(土) 5/12(土)・5/27(日) 6/9(土)・6/17(日) (その他随時)	七夕交流コンサートやかめおか学びフェスタ2018の出演に向けた練習会	各回 40名程度

#### (4)啓発・支援事業

##### 共催事業・後援等

事業名	実施日	内 容	動員数・件数 登録団体数
2018 花と緑のフェスティバル	4/21(土)・ 22(日)	(公財)亀岡市都市緑花協会主催のフェスティバル。展示・ステージ発表など。	参加者 10,000名
オープンガーデンかめおか 2018	5/19(土)・ 20(日)	市民が自宅などに花飾りを行い訪れる人をもてなす。美しい街づくりを目指し、オープンガーデン事業を実施。	参加者 2,050名



事業名	実施日	内容	動員数・件数 登録団体数
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業について、積極的に後援を行った。	20件 (協賛・協力を除く)
かめおか市民活動推進センター		講演会、勉強会、交流会、市民活動相談会など、各団体の活動の広報・団体間の情報交換・専門知識向上に向け、各種事業を計画実施。 当財団では、同センターが中間支援機能を発揮できるよう、運営をサポートしている。	85団体
京都学園大学 連携、共同事業 (再掲)		〔講演会事業〕 ・丹波学トーク第91回 解説:堀田穰さん(人文学部特任教授) ・亀岡生涯学習市民大学 第2講座 講師:吉中康子さん(経済経営学部特任教授) 〔国際交流事業〕 ・台湾留学生交流&ワークショップ(7月) ・中国留学生交流&ワークショップ(1月) ・ワールドフェスタ(9月、1月)	

#### 生涯学習助成事業

申込団体名	事業名	助成金額 (円)
一般社団法人亀岡青年会議所	9月市民公開例会 清水健氏講演会「大切な人の『想い』とともに」	100,000
一般社団法人育ちとつながりの家ちとせ	鬼太鼓座と一緒にあそぼう まなぼう つくりだそう 和の音を!	100,000
ヴィレッジれん	映画「むかしMattoの町があった」上映会と小村絹恵さんによる解説	45,000
尾花 喜代美	女性とこどものサポート～幸福なお産支援～	51,000
オフィス・コン・ジュント	グローバルセッション	73,000
亀岡漢字塾	第17期亀岡漢字塾	100,000
亀岡市陸上競技協会	亀岡市ジュニア陸上教室	100,000
亀岡短歌会	亀岡短歌会合同歌集「つつじIV」の発行	100,000
かめおかテレーノ・トノ・アンサンブル	かめおかテレーノ・トノ・アンサンブル20周年記念コンサート	100,000

申込団体名	事業名	助成金額 (円)
かめおかまちの元気づくりプロジェクト	第50回保津川寄席	100,000
亀岡よし笛アンサンブルスカイラーク	亀岡よし笛アンサンブルスカイラーク 第1回演奏会	28,000
荒創会	創立20周年記念 洋画製作研究と発表	100,000
ジェンダーフリーのまちづくり会議	結成20周年記念誌「ジェンダーコント集」発行、「ジェンダー紙芝居」作成	40,000
社交ダンスサークル「もみの木会」	社交ダンスサークル「もみの木会」創立35周年記念パーティー	100,000
田中 由子	箏&サクソ コラボコンサート	67,000
特定非営利活動法人フリンジシアタープロジェクト	大人の演劇部 in 亀岡	100,000
合計	16件	1,304,000

公益財団生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請17件のうち16件について助成を決定し助成金を交付しました。

#### (5) 国際交流事業 (亀岡国際交流協会と連携して開催)

事業名	実施日	内容	参加者数
国際理解学習 光秀まつり甲冑体験	5/3(木・祝)	亀岡手作り甲冑の会の協力を得て、留学生が甲冑を身につけ、亀岡光秀まつりの行列に参加し、亀岡の歴史や伝統行事を学ぶ機会とした。	8名
国際理解学習 ドイツ文化交流&サロン	9/8(土)	ドイツの伝統的な家庭料理ツヴィーベルクーヘン(玉ねぎケーキ)を作り試食し、ドイツ文化を学ぶ機会とした。	30名
国際理解学習 オーストリア室内楽コンサート (亀岡市共催事業)	9/8(土)	ウィーンを中心に活躍している「トリオ・イメーシオ」を迎え、オリンピックホストタウン相手国であるオーストリアの音楽とカフェ文化を紹介するコンサートを開催。	200名
国際理解学習 オーストリア映画上映会 (亀岡市共催事業)	11/23(金・祝)	ヨーロッパ三大美術館の一つとして知られるウィーン美術史美術館の大規模な改修工事から再オープンまでの舞台裏に密着したドキュメンタリー映画を上映した。	70名

事業名	実施日	内 容	参加者数
国際理解学習 グローバルカフェ	5/22(火) 7/31(火) 9/26(水) 11/20(火) 12/15(土) 3/19(火)	海外に行かなくても国際交流ができる場所として、グローバルカフェを全6回開催し、各回2～3名の外国人ゲストを招き、英語を交えてワークショップやディスカッションを行った。在住外国人にとっても、市民と交流できる機会になった。	延べ 132名
京都学園大学連携事業 台湾留学生と交流&ワークショップ	7/31(火)	京都学園大学に短期留学で来られている台湾、中国からの留学生などに亀岡の「文化・歴史・食」など魅力を市民とのものづくりを通して紹介し、交流した。	34名
京都学園大学連携事業 中国留学生と交流&ワークショップ	1/25(金)		20名
蘇州市訪問団交流事業	10/29(月)	友好交流都市である蘇州市からの公式訪問団を迎え、亀岡から歌や日本舞踊の紹介、蘇州から刺繍やチャイナドレスの紹介など市民交流を行った。	50名
ジュニアワールドフェスタ 文字で遊ぼう～文字から 世界を知ろう～	9/23(日・祝)	子どもたちがタイや中国、コリア、インドネシア、パキスタンと日本の文字や言葉を学び、文化の違いを考え、異文化交流の場とした。	69名
ワールドフェスタ2019 ムスリム社会とビジネスチャ ンスin京都	1/20(日)	インドネシア出身のムスリムアドバイザーの講演と、グループディスカッションにより、イスラム文化やハラール食について意見交換を行った。	42名
ホームステイ交流プログラ ム	12/1(土)～2(日)	留学生等が日本人家庭の日常生活を体験できる貴重なプログラムとして、相互の文化と価値観の多様性を理解し合う機会となりました。	留学生10名 ホスト8家庭
にほんご教室	4月～3月 (日曜日開催)	亀岡市内や近隣地域に住む外国人等、日本語を母語としない人を対象に、日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に、支援ボランティアにより継続して開催。日曜日に参加できない方のために他の曜日クラスも開催。	ボランティア 23名  学習者 45名

(6)周年記念事業（生涯学習都市宣言30周年、ガレリアかめおか開館20周年）

事業名	実施日	内容	参加者
かめおか学びフェスタ2018	11/23(金・祝)	昭和63年の生涯学習都市宣言から30周年、平成10年のガレリアかめおか開館から20周年を記念し、亀岡市と財団が合同で開催。記念式典、記念講演会、全国生涯学習都市サミットなどを行い、ステージブース、体験ブース、フードブース、展示ブース等により、多くの来場者とともにお祝いの一日とした。	1,500名

(7)調査研究事業

テーマ	調査研究の目的、方法
陶芸家と考古学者とのコラボレーションによる須恵器および小型三角窯の再現実験の実施と成果発表	<p>平成29年度から引き続き、篠町「町づくり推進会」長尾山部会との協働により、篠町「市民の森 長尾山」で復元した、平安時代の亀岡で盛んに用いられた独特の窯「小型三角窯」での、須恵器の焼成実験を行った。</p> <p>また、その成果を広く市民に公開し、日本有数の規模で誇る篠窯跡群と古代亀岡の焼き物文化への理解と関心の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土採り 8/18(土) 17名</li> <li>・出土品の見学 8/28(火) 11名</li> <li>・須恵器製作体験 8/30(木) 20名</li> <li>・窯焚き 10/7(日)、11/4(日)</li> </ul> <p>[関連事業]            篠窯ラウンドテーブル:土の記憶と先人の技を未来に伝える対話            プロジェクトの振り返り、焼成実験の結果報告、意見交換            1/13(日) ファシリテーター 木立雅朗さん 参加 24名</p> <p>成果発表展示 2/2(土)~3/3(日)</p>

(日本漢字能力検定)

事業名	実施日	内容	申込数	受検数
日本漢字能力検定	8/21(火)	ガレリアかめおかで年2回実施。 市民対象に2級から10級までの10段階	105名	103名
	1/12(土)		74名	68名

## 施設の利用状況 (平成30年度)

(ガレリアかめおか)

月	4	5	6	7	8	9	
利用件数 (件)	618	636	705	645	564	611	
利用人数 (人)	48,214	42,110	44,876	39,905	44,003	40,500	
月	10	11	12	1	2	3	計
利用件数 (件)	675	635	579	573	693	721	7,655
利用人数 (人)	53,198	50,530	40,369	33,203	40,183	44,941	522,032

参考：平成29年度 利用件数8,424件、利用人数合計569,861人